

お急ぎください! 2022年10月 アルコール測定義務化!



安全運転管理者による運転者への アルコール検知器での 測定が義務化されます!

社用車5台以上、もしくは定員11人以上の自動車を1台以上保有してる事業所において、運転前後のアルコール検知器を用いた測定および測定記録の1年間の保管が2022年10月より義務化されます。

検温・アルコールチェック・データ管理を
たった一台で管理できるまったく新しい
アルコールチェックシステムを販売



測定対象者を
顔認証で自動管理



タッチパネルで
簡単操作



データを保存・
EXCEL出力



アルコールチェッカーシステム 使用の流れ

出発前

出発時 Step1 顔認証 + 体温測定

カメラの前に立ち、顔認証による本人確認を行います。AIによる自動判別なのでなりすましのおそれがありません。顔認証と同時にサーマルカメラによって温度測定します。



出発時 Step2 アルコール 検知

本体に付属しているアルコール検知器に息を吹きかけ測定します。測定結果は本体の記憶領域に自動的に保存されます。保存されたデータはExcel形式で取り出し可能です。



出発時 Step3 車両と 責任者 を選択

あらかじめ登録してあったその日の業務で使用する車両とチェックに立ち会った責任者を選択します。検査結果のデータは自動で顔写真とともに一括で保存されます。



出発時の検査はわずか20秒で終了!

帰社後

帰社後



帰社後に再度確認作業を行う

出発と同じく、顔認証による本人確認・検温・アルコールチェック、車両・責任者の登録を行います。これにより勤務中のアルコール摂取の有無や、車両の取り違えなどのヒューマンエラーの管理も可能。

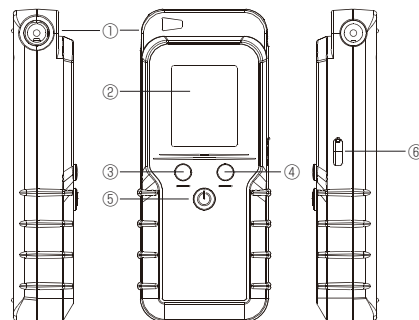


データ保存後、測定データを1年間保管

サーマルカメラ付きアルコールチェッカー仕様

アルコール検知器

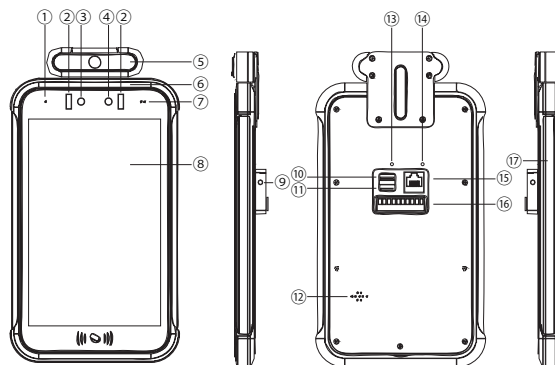
重量とサイズ	本体サイズ	140 × 57 × 27mm
	重量	154g
センサー	形式	電気化学式ガスセンサー
	範囲	呼気中アルコール濃度 0.0mg/ℓ～1.9mg/ℓ
	精度	±5%
スクリーン		1.78インチ LCDカラーパネル
バッテリー	形式	1500mAh 充電式リチウムイオンバッテリー
	電源	5V/1A
使用環境	温度	0～45℃



① 呼気吹込口 ② LCD表示パネル ③ 記録ボタン
④ 機能ボタン ⑤ 電源/測定開始ボタン ⑥ microUSB接続ポート

サーマルカメラ

重量とサイズ	本体サイズ	259 × 140 × 28mm
	重量	780g
CPU		RK3399 Dual Core Cortex-A72+4 Cortex-A53 big.LITTLE CPU構成
メモリ		2GB
タッチパネル		8インチ静電容量マルチタッチスクリーン
スクリーン		8インチ
測温精度		±0.3℃
インターフェイス	回線	10/100/1000Mbps
	WiFi	IEEE 802.11b/g/n, 対応バンド2.4GHz
	USB	USB3.0 × 2
	サウンド	1.5W
	マイク	1個
	電源	12V/2A
カメラ画素数		200万画素
データ記録件数	車登録台数	1000台
	管理者登録人数	100人
	イベント保存件数	200,000件(機器内)
使用環境	温度	-10～60℃
	湿度	20～95%RH(結露なきこと)



① マイク ⑦ 赤外線センサーモジュール ⑬ 解体防止GPIO
② 赤外線フィルライト ⑧ 静電容量式マルチタッチスクリーン ⑭ リカバリーボタン
③ RGBカメラ ⑨ 固定用ネジ穴 (工場出荷時の状態に戻す)
④ IRカメラ ⑩ USB-OTG ⑮ ネットワークポート
⑤ 赤外線温度測定モジュール ⑪ USB3.0 ⑯ 10PIN接続端子
⑥ LEDフィルライト ⑫ スピーカー ⑰ 再起動ボタン